

令和4年度第2回さいたま市青少年宇宙科学館運営委員会 議事録

1 開催日時

令和5年3月10日（金） 15時00分から16時30分

2 開催場所

青少年宇宙科学館 2階 団体抛室

3 出席者

【委員：9名】

- ① 大向 隆三委員長
- ② 鶴ヶ谷 柊子委員
- ③ 溝口 景子委員
- ④ 佐久間 由記委員
- ⑤ 鈴木 伸嘉委員
- ⑥ 野平 尚彦委員

【事務局：4名】

- ① 豊田 由香（青少年宇宙科学館参事兼館長）
- ② 金子 祥大（青少年宇宙科学館主任指導主事兼事業係長）
- ③ 森田 貴次（青少年宇宙科学館館長補佐兼管理係長）

4 欠席者

- ① 木村 良治委員
- ② 饗庭 加和委員
- ③ 引間 陽子委員
- ④ 吉野 浩一委員

5 議題

- (1) 令和4年度 事業報告について
- (2) 令和5年度 事業予定について
- (3) その他

・議事（1）令和4年度事業報告について

大向委員長：青少年宇宙科学館でプラネタリウムを観るオリジナルティーは。

事務局：さいたま市独自で作成した学習番組を最初に見て知識をいれて、プラネタリウムで実際の映像を解説しながら映し出すことが、青少年宇宙科学館で観る意義があると思われま

鈴木委員：サイエンスウインターフェスティバルで行った動画コンテストのような、5分程度の動画をプラネタリウム投影時に一緒に投影して関心を持ってもらえるのでは。また小学生にも自由研究的なものを公募し、「優勝したら専門家のところで学習できる」旨の映像を投影することで、更に関心を持ってもらえるのでは。

事務局：サイエンスウインターフェスティバルで行った動画コンテストの動画は、一つの動画にして投影しました。今後は拡大を検討してまいります。

佐久間委員：「はじめてのプラネタリウム」を月1回にされたが、対象や広報の仕方は。

事務局：対象は小さなお子様が対象です。好評により年2回から月1回にしました。また時間帯も考え、隔月時間を変えて実施しています。

鶴ヶ谷委員：「はじめてのプラネタリウム」について、幼稚園や保育園の団体の検討は。

事務局：今年度も「幼児投影」を実施しましたが、来年度も実施いたします。時間帯については、園の希望に沿って実施してまいります。

溝口委員：「生涯学習」と考えた場合、公民館で映像を流したら興味を持ってもらえるので、公民館との連携は考えているのか。

事務局：当館の職員である科学指導員により、いくつかの公民館では星の講座を実施いたしました。また、3月末には北浦和図書館にさいレンジャーがサイエンスショーを実施します。時間の問題や人の問題もありますが、

今後も継続して実施してまいります。

大向委員長：動画コンテストの審査方法は。

事務局：館長と指導主事で、評価基準に則り評価しました。今回は教育長賞を設けましたので、教育長自身が決定いたしました。

・議事（２）令和５年度事業予定について

鈴木委員：大学生や一般の方から科学館を宣伝するようなアニメーションなどの作成を募集してみてもどうか。

事務局：アニメーションの作成や募集についてはどのような方法があるか調べて情報収集を進めていきます。また、鈴木委員がアニメーションに詳しいとかがっておりますので、ご相談させていただくときはよろしくをお願いします。

大向委員長：科学館のオリジナルキャラクターやグッズなどを作成して販売や宣伝で来館者を増やしていくことにつなげられないか。

佐久間委員：大向委員長のグッズなどは、ガチャガチャのようなもので販売すると子どもが興味を示すのではないか。青少年宇宙科学館独自の景品のようなものは用意するのはどうか。

事務局：年４回実施している「特別サイエンスショー」では、オリジナルの「缶バッジ」を作成して、抽選で子どもたちにプレゼントしています。ガチャガチャのような機械でプレゼントするのもワクワク感があり、いいアイデアだと思います。参考にさせていただきます。

鶴ヶ谷委員：キラキラした埼玉県産の虫は使用するのか。

事務局：標本がメインになりますので、埼玉県産の虫ではないかと思います。

野平委員：さいレンジャーの活動範囲を拡げるため、学生にお願いしてみれば。

事務局：さいレンジャーの人数が限られていますので、人数が増えることで、他方面での活動ができるようになるかと思えます。貴重なご意見ありがとうございます。

・議事（3）その他

事務局：プラネタリウムが観れる場所がさいたま市内に2か所あります。この2館の在り方についてどう思われるか、委員方の意見をお聞きしたい。

委員：・学習利用の観点から、現実1館では回せないから、2館必要。
・浦和の「青少年宇宙科学館」と大宮の「宇宙劇場」では、設置目的が違う。「青少年宇宙科学館」は子供たちを中心に運営している館で、「宇宙劇場」は子供たちを含めた大人を中心に運営している館であり、役割が全然違う。

事務局：貴重なご意見ありがとうございました。

6 閉会